

令和3年度行政事業レビューシート (内閣官房)

| | | | | | | | | |
|---------------------------------|--|------------------------|---------|-------------------|--|--------------|------|--|
| 事業名 | 新型コロナウイルス感染症対策に係る普及啓発の推進 | | | 担当部局庁 | 内閣官房副長官補 | 作成責任者 | | |
| 事業開始年度 | 令和2年度 | 事業終了(予定)年度 | 令和4年度 | 担当課室 | 新型コロナウイルス感染症対策推進室 | 参事官 | 小島 優 | |
| 会計区分 | 一般会計 | | | | | | | |
| 根拠法令(具体的な条項も記載) | 新型インフルエンザ等対策特別措置法(平成24年法律第31号)第13条 等 | | | 関係する計画、通知等 | 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針(令和2年3月28日)(令和3年3月18日変更) 等 | | | |
| 主要政策・施策 | - | | | 主要経費 | その他の事項経費 | | | |
| 事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内) | 新型コロナウイルス感染症対策について、国民に対する正確で分かりやすかつ状況の変化に即応した情報提供等を、インターネットを活用した内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室特設サイト(https://corona.go.jp/)及びソーシャルメディア等、多様な媒体を通じて迅速かつ積極的に行うことで、国民の適切な行動を啓発し、新型コロナウイルス感染症の拡大を抑えるとともに社会経済生活の活性化を支える。 | | | | | | | |
| 事業概要(5行程度以内。別添可) | 内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室特設サイトに、各省が実施している施策や健康に関する情報等を国民に分かりやすく横断的に集約し、適切な情報をタイムリーに入手することのできるサイトとして継続的に運用するとともに、国民からの、多様な疑問や質問に対して即時に回答できるよう、各府省が保有する情報等を知識ベース化したチャットボットを構築し、上記サイトにおいて運用する。 また、社会的ニーズに応じた情報を、SNS等を活用して適時適切に積極的に国民へ発信する。 | | | | | | | |
| 実施方法 | 委託・請負 | | | | | | | |
| 予算額・執行額(単位:百万円) | | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度要求 | | |
| | 予算 の 状 況 | 当初予算 | - | - | 0 | 0 | | |
| | | 補正予算 | - | - | 1,219 | - | | |
| | | 前年度から繰越し | - | - | - | 735 | | |
| | | 翌年度へ繰越し | - | - | ▲ 735 | - | | |
| | | 予備費等 | - | - | - | - | | |
| | | 計 | 0 | 0 | 484 | 735 | 0 | |
| | | 執行額 | - | - | 412 | | | |
| | | 執行率(%) | - | - | 85% | | | |
| | | 当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) | #DIV/0! | #DIV/0! | 34% | | | |
| 令和3・4年度 予算内訳(単位:百万円) | 歳出予算目 | 令和3年度当初予算 | 令和4年度要求 | 主な増減理由 | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| | | 計 | 0 | 0 | | | | |

| 成果目標及び 成果実績 (アウトカム) | 定量的な成果目標 | 成果指標 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 中間目標 - 年度 | 目標最終年度 - 年度 |
|--|---|---------------------------------------|--------------|---|--------|-------|------------|--------------|----------------|
| | | | 成果実績 | - | - | - | - | - | - |
| | | | 目標値 | - | - | - | - | - | - |
| | | | 達成度 | % | - | - | - | - | - |
| 根拠として用いた 統計・データ名 (出典) | | | | | | | | | |
| 成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載 | | | | | | | | チェック | |
| 定量的な目標 が設定できない理由 及び定性的な成果目標 | 定量的な目標が設定できない理由 | | | 定性的な成果目標と平成30～令和2年度の達成状況・実績 | | | | | |
| | <p>当事業は、国として新型コロナウイルス感染症対策の情報提供・共有に関し、正確で分かりやすい情報を提供することで、国民の行動変容につなげるための事業である。感染状況や社会経済活動の段階に応じて、求められる情報や国民の関心が大きく変化するため、一意に、定量的な成果目標、成果指標を設定することは困難である。</p> | | | <p>新型コロナ感染症対策に関わる、正確でわかりやすい情報を、国民目線に立って、適切かつタイムリーに発信する。</p> | | | | | |
| 事業の妥当性を 検証するための代替的な 達成目標及び実績 | 代替目標 | 代替指標 | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 中間目標 - 年度 | 目標最終年度 - 年度 |
| | <p>新型コロナウイルス感染症対策の情報提供・共有に関し、正確で分かりやすい情報提供により、国民の行動変容に資する。</p> | <p>新型コロナウイルス感染症対策推進室特設サイトへのアクセス件数</p> | 実績 | - | - | - | - | - | - |
| | | | 目標値 | - | - | - | - | - | - |
| | | | 達成度 | % | - | - | - | - | - |
| 活動指標及び 活動実績 (アウトプット) | 活動指標 | | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 3年度 活動見込 | 4年度 活動見込 |
| 特設サイトの更新回数 | | | 活動実績 | | | | 1,300 | | |
| | | | 当初見込み | | | | 300 | 360 | 360 |
| | | | | | | | | | |
| 活動指標及び 活動実績 (アウトプット) | 活動指標 | | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 3年度 活動見込 | 4年度 活動見込 |
| SNS(ツイッター)の発信回数 | | | 活動実績 | | | | 634 | | |
| | | | 当初見込み | | | | 600 | 720 | 720 |
| | | | | | | | | | |
| 単位当たり コスト | 算出根拠 | | | 単位 | 平成30年度 | 令和元年度 | 令和2年度 | 3年度活動見込 | |
| | X=ウェブサイト等への情報掲載に必要な経費/ Y=掲載日数 | | 単位当たり コスト | | | | 138 | 147 | |
| | | | 計算式 | / | | | 424百万/307日 | 535百万/365日 | |

事業所管部局による点検・改善

| | 項目 | 評価 | 評価に関する説明 |
|------------------------------|--|---|---|
| 国費投入の必要性 | 事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。 | ○ | 新型コロナウイルス感染症対策について、感染段階に応じて、国民に対する正確で分かりやすかつ状況の変化に即応した情報提供等を行う必要がある。 |
| | 地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。 | ○ | 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針に政府が行うものとして示されており、地方自治体、民間等に委ねることはできない。 |
| | 政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。 | ○ | 新型コロナウイルス感染症の国内感染期においては、必要不可欠な事業である。 |
| 事業の効率性 | 競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。 | ○ | 一般競争入札を基本とし、入札参加要件緩和に努めているところである。一部競争性のない随意契約となったものがあるが、新型コロナ感染者数の急増に伴い緊急的に実施することとしたものなど、真にやむを得ないものである。 |
| | 一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。 | 無 | |
| | 競争性のない随意契約となったものはないか。 | 有 | |
| | 受益者との負担関係は妥当であるか。 | - | |
| | 単位当たりコスト等の水準は妥当か。 | ○ | 緊急性の高いものを除き、価格競争や総合評価による競争入札により契約相手方を選定しており、妥当である。 |
| | 資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。 | - | |
| | 費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 | - | |
| 不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載) | - | | |
| 繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載) | ○ | 繰越額は全額、令和2年度第3次補正予算に係るものであり、予算配賦の時期と新型コロナ対策の継続的な必要性に鑑みて妥当である。 | |
| その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。 | ○ | 緊急性の高いものを除き、価格競争や総合評価による競争入札により契約相手方を選定している。 | |
| 事業の有効性 | 成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。 | ○ | 新型コロナ対策に係る正確でわかりやすい情報をコロナ特設サイトやSNS等で発信した。 |
| | 事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。 | ○ | 緊急性の高いものを除き、価格競争や総合評価による競争入札により契約相手方を選定している。 |
| | 活動実績は見込みに見合ったものであるか。 | ○ | 特設サイトの更新回数、SNS(ツイッター)の発信回数ともに成果目標を超えて実施している |
| | 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。 | ○ | 制作した動画はコロナ特設サイトやSNS等で発信するなどして活用している。 |
| 関連事業 | 関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載) | - | |
| | 所管府省名 | 事業番号 | 事業名 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 点検・改善結果 | 点検結果 | 新型コロナの感染者数の増加に伴い緊急的に実施することとした一部の契約を除き、総合評価方式による競争入札を活用して、費用対効果の高い広報の実施を図っている。 | |
| | 改善の方向性 | 引き続き入札条件の緩和等により応札者の増加を図り競争性を確保しつつ、費用対効果の高い新型コロナ対策の広報に努める。 | |

外部有識者の所見

極めて重要な事業である。事業そのものについては課題、問題は無い。ただし、この事業の結果として、国民の良い意味での行動変容が起きたのか、それはこの普及啓発で生じた行動変容なのか、きちんと検証する機会を設けて欲しい。また、この検証結果は今後の参考になるので、適切に保存し、また公開して欲しい。

行政事業レビュー推進チームの所見

現状通り

引き続き、事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確に検証し、競争性を確保した上で予算の効率的執行に努めることとし、外部有識者の所見にあるとおり、しっかり事後検証を行ってほしい。

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

現状通り

引き続き、事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確に検証し、競争性を確保した上で予算の効率的執行に努める。外部有識者の所見の検証については、今後、検討してまいりたい。

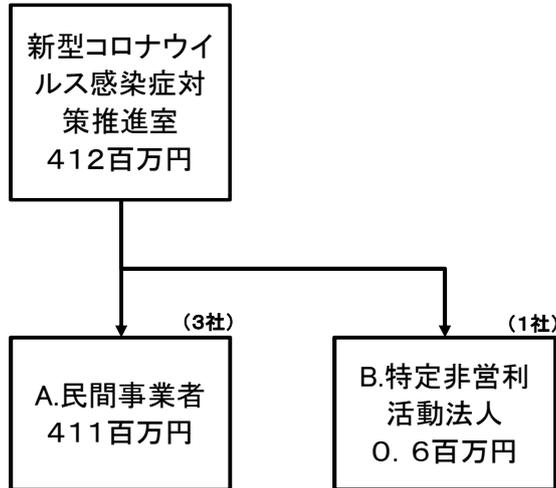
備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

令和2年度 内閣官房 - 新02 - 0029

※令和2年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



費目・使途
(「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

| A. | | | B. | | |
|-----|-----------------------------------|-------------|-----|------|-------------|
| 費目 | 使途 | 金額 (百万円) | 費目 | 使途 | 金額 (百万円) |
| 委託費 | 「新型コロナウイルス感染症対策普及啓発事業」に係る企画・運営等業務 | 388 | 委託費 | 翻訳業務 | 0.6 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 計 | | 388 | 計 | | 0.6 |

支出先上位10者リスト

A.

| | 支出先 | 法人番号 | 業務概要 | 支出額 (百万円) | 契約方式等 | 入札者数 (応募者数) | 落札率 | 一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上) |
|---|----------------|---------------|-----------------------------------|--------------|------------------|----------------|-----|---|
| 1 | 株式会社電通テック | 7010001180643 | 「新型コロナウイルス感染症対策普及啓発事業」に係る企画・運営等業務 | 388 | 一般競争契約 (総合評価) | 2 | - | 落札率については、予定価格が類推される恐れがあることから未記載とする。 |
| 2 | 株式会社電通アドギア | 1010001139760 | キャンペーンコンテンツの制作 | 20 | 随意契約 (その他) | - | - | |
| 3 | 株式会社ライズビデオエイティ | 5013301013243 | 動画コンテンツの制作 | 2.8 | 一般競争契約 (最低価格) | 9 | - | 落札率については、予定価格が類推される恐れがあることから未記載とする。 |
| 4 | | | | | | | | |

B

| | 支出先 | 法人番号 | 業務概要 | 支出額 (百万円) | 契約方式等 | 入札者数 (応募者数) | 落札率 | 一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上) |
|---|-----------------------|---------------|------|--------------|--------------|----------------|-----|---|
| 1 | 特定非営利活動法人多言語センターFACIL | 3140005004533 | 翻訳業務 | 0.6 | 随意契約 (少額) | | | |